

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [ハロープラザ]

平成18年7月27日

意見・要望	担当課	懇談会場での回答
<p>交通安全教育について 交通事故が多発しているが、小学生のうちから交通ルールの教育を徹底してもらいたい。特に自転車の安全な乗り方の教室や各警察署で行っている子ども自転車大会などに参加し、技術の向上や交通ルールの教育を各学校で徹底的に行ってほしい。できれば那須塩原警察管内の子ども自転車大会を実施してほしい (要望)</p>	<p>生活課 学校教育課</p>	<p>警察や学校、交通安全協会と連携をとり、検討していきたい。 以前は各学校などに交通公園など設置され、交通教室などに活用されていたが、近年は殆ど利用されなくなっている。また近頃は小中学生、特に自転車で通学する子どもの事故が増えている。自転車での安全対策を各学校で進めているが、どのようなことが一番効果的かもう一度見直し、安全教育を徹底していきたい。</p>
<p>国道400号の災害対策について ① 国道400号の片角～夕の原間の災害時の対処と防災についてどのようになっているか ② 国道400号は連続雨量が200ミリを超えると通行止めになると言うが、過去に近くの高原山系の雨量計の数値が200ミリを超えたため、塩原では雨が降っていないのにいきなり400号が通行止めになり観光産業が打撃を受けた。 現在は塩原支所などにも雨量計があると聞き、担当に確認したところ故障していて正確な計量ができないとのことだった。塩原地区では400号は唯一の連絡道路なので早急に機器を修理し、通行止めの判断は塩原で計測したデータで行ってほしい。また、大雨が降り、通行止めになりそうな場合には、防災無線などでその時点の降水量などの情報を住民に知らせてほしい。 (要望)</p>	<p>塩原支所 建設課 塩原支所 総務課</p>	<p>①国道400号については連続雨量が200ミリを超えると関谷～福渡間が通行止めになる。今年度から県主導で下塩原バイパスの工事が始まった。このバイパスは全長4.5kmの内、3.8kmがトンネルになるので防災に効果があると考え。完成は平成28年頃とまだ先ではあるがご理解をいただきたい。 ②現在、国道400号は雨量が200ミリを超えると通行止めとなり、160ミリを達した時点で関係機関に連絡を取ることになっている。雨量計については県の施設ということになっているが、現在修理は終了している。今後も職員には内容等をさらに指導し、万全の体制で対応していきたい。</p>
<p>敬老会について ① 旧塩原町では、町内の高齢者を集めて2カ所で敬老会を行っていた。新市になってからは各行政区ごとに開催するようになってしまったが、元のようにまとまって開催することはできないか ② かつての敬老会は高齢者たちが一同に会してお互いの情報交換などをしていたが、現在のように各行政区で実施している形態だと、参加者が近所の人達だけなので参加する人が減ってしまい、行政区によって敬</p>	<p>塩原支所 福祉課 本庁 高齢福祉課</p>	<p>①旧塩原町では、塩原文化会館と箒根中学校体育館の2カ所で町主体の敬老会を実施していた。新市となり敬老会は各自治区に補助金を支出し、それぞれの地区で実施してもらっている。また、箒根地区の車座談議の中でも敬老会の実施方法についての意見も出ているようなので、そのような中で検討していきたい。 ②現在、高林と鍋掛地区ではいくつかの行政区が実行委員会を組織して敬老会を実施している。市主催の敬老会を実施するのは難しいが、各行政区で実行委員会などを組織してもらい、合同で敬老会を開くことは可能だと思</p>

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [ハロープラザ]

平成18年7月27日

意見・要望	担当課	懇談会場での回答
<p>老会についての温度差が大きくなっている。高齢者たちも一同に会する敬老会を楽しみにしているので、従来のように一同に会する形で敬老会を実施してほしい。(要望)</p>		<p>う。またその際には、市としてもなんらかのサポートをしていきたい。</p>
<p>トワイライトサービスについて ① トワイライトサービスについてはどのようになっているか ② トワイライトサービスに従事する職員は時間外勤務(残業)になるのか。また、時間外勤務のでない管理職を使えば経費を抑えられるのではないか。</p>	<p>企画情報課</p>	<p>①現在、塩原支所は水曜、西那須野支所は木曜、黒磯本庁は金曜に窓口業務を対象にトワイライトサービスを実施している。黒磯については合併以前から業務延長として実施しており、合併後塩原・西那須野両支所については昨年の6月から実施をしている。ほぼ1年間の実施データが出たので、内容について今後検証し、さらに見直していきたい。</p> <p>②トワイライトサービスに従事する職員は勤務時間を遅くずらして(10:30～19:00)勤務しているので時間外勤務にはならない。またそのとき、黒磯本庁舎の総合案内窓口で管理職がお客様の対応をしている。経費節減に向けて今後も努力をしていくのでご理解をいただきたい。</p>
<p>各団体の合併について 商工会や観光協会など各団体の合併については今後どのようなになるのか。</p>	<p>企画情報課</p>	<p>商工会については準備会を設置し統一に向けての準備をしている。観光協会については、塩原のように大きな団体もあるのですぐに統一というわけには行かないが、時間をかけながら統一に向けた取り組みをしていってほしいと考えている。</p>
<p>「区長」と「自治会長」の呼び名について ① 行政の指導で名称を統一する考えはないか。 ② 現在、「行政連絡員」と「区長」・「自治会長」とが混同し、混乱が生じてしまっている。行政で指導して統一した名称にした方が混乱は早く収まるのではないか。</p>	<p>総務課</p>	<p>①行政の指導で統一する考えはない。「那須塩原市区長自治会長連絡協議会」の中で協議をしていきたい。</p> <p>②西那須野・塩原地区では「区長」、黒磯地区では「自治会長」という呼び名を以前から使用していて、歴史的な背景もあるので、行政の一存で名称を決めるのもどうかと思うので、関係団体と協議し、なるべく早い内に名称を統一していきたい。</p>

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [ハロープラザ]

平成18年7月27日

意見・要望	担当課	懇談会場での回答
<p>車座談議について</p> <p>① 住民の受け取り方がまちまちで、場当たりの施策ではないかという人もいる。各地区で車座談議を立ち上げるにあたり、会則を製作しているが、その会則の内容について、考え方を聞かせてもらいたい。</p> <p>② 「車座談議」が始まれば、「まちづくり協議会」「市政懇談会」は必要ないのではないか。</p> <p>③ 「車座談議」位置づけがはっきりしていない。市ではっきりと示してほしい。予算もしっかり計上してほしい。</p> <p>④ 一地区20万円では事業を行うには少なすぎるのでは。</p>	<p>企画情報課</p>	<p>①車座談議については市内15地区で予定をしているが、15地区全ての車座談議で、全く同じ内容の会則を作成するのではなく、それぞれの地域で、その地域の特性にあった会則を作っていただき、運営をしてもらえればと思っている。</p> <p>②「車座談議」は、今まで様々な形で活動してきた「まちづくり協議会」やその他の組織を否定するものではない。そういった今までの組織を「車座談議」に包括してもらってもかまわない。一部の人達に誤解をさせてしまっているが、この車座談議の趣旨をご理解いただければ大変ありがたい。</p> <p>③それぞれの地区の車座談議に6人ずつ職員を担当として配置しているが、その職員には車座談議の趣旨を徹底して各地区に入ってもらっているが、その後いろいろと不十分なところがあるので、そのようなことを払拭できるように努力していく。また、予算については、運営費補助として300万円(20万円×15地区)を計上している。</p> <p>④20万円というのはあくまで車座談議の「会の運営費」の支援である。各地区で様々な事業が展開されるとなったときには、経費の全額というわけにはいかないが、市としても対応をするのが原則と考えているので、全く予算を計上しない訳ではない。</p>
<p>「自治会活動の手引き」の作成について</p> <p>栃木市自治会連合会発行の「自治会活動の手引き」はすごく良い物なので、ぜひ那須塩原市でもこのような物を作ってもらい、各地区に配布してもらいたい。新区長等が活動を始めるのに役に立つと思う。(要望)</p>	<p>総務課</p>	<p>要望として承っておく。</p>
<p>側溝工事について</p> <p>畑からの流れ出る雨水対策として私有地にU字型の側溝を入れたが、月日がたち、側溝の下側の土が崩れてしまい、側溝が傾いて役目を果たさなくなってしまった。合併前に塩原町に修理の依頼をして、工事を行うということになっていたがまだ実施されていない。市町が合併してしまったので再度新市に要請をしないといけないのか。隣接する道の状況も次第に悪くなっているため早急に工事を願いたい(要望)</p>	<p>塩原支所 建設課</p>	<p>現場を再度確認して、回答をしたい。</p>

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [ハロープラザ]

平成18年7月27日

意見・要望	担当課	懇談会場での回答
<p>市役所の留守番電話について 本庁は午後5時15分になると留守電になってしまい、役所に話がつながらないとの苦情が私のところにあった。本庁の電話は本当に午後5時15分になると全て留守電になってしまうのか。西那須野・塩原の両支所に電話をした場合はつながるのとのことだが…。</p>	<p>総務課</p>	<p>新市になったが、各庁舎の留守電などの切り替えについて統一はしていない。旧3市町の形態を引き継いだ。旧黒磯市では以前から業務終了時間の午後5時15分になると留守電に切り替わっていたので、現在の黒磯本庁舎も同様に電話が切り替わっている。ただ、今後の終業時における電話の切り替えなどについては検討して支所間でばらつきのないように統一していきたい。</p>
<p>カラスの駆除について 5月に有害鳥獣駆除をしてもらい、被害がかなり減ったが、依然としてカラスの被害だけ減らない。何か良い知恵はないか。(要望)</p>	<p>農務課</p>	<p>カラスについては街中でも被害がでていますが、有害鳥獣駆除については猟友会の協力を得て実施をしていて、年1～2回の駆除を行えばよいが、なかなか難しいところである。行政だけでなく、皆さんからも良い知恵をいただきながら検討していきたい。</p>
<p>成人式について 前回の成人式は市内の3会場で分散して実施されたが、せっかく新市になったのだから、1会場で盛大に行ってはどうか</p>	<p>生涯学習課 (青少年センター)</p>	<p>1会場に集めて実施できる施設がないので、当分の間、従来どおり市内3会場で実施をしていく</p>
<p>市の備品の払い下げについて 市の備品(机や椅子など)を廃棄する場合、まだ使用可能な物があれば、各自治会などに払い下げてもらうことはできないか。(要望)</p>	<p>財政課</p>	<p>本来、備品を廃棄する目安は「使用に耐えられなくなった」物なので、実際に使える物があるか分からないが、塩原支所移転など事務所の移転があったときに不要になり廃棄はするが、まだ利用可能な物品が出るかもしれないので、その時は関係者に連絡をしたい。</p>